

点検口付ライニング

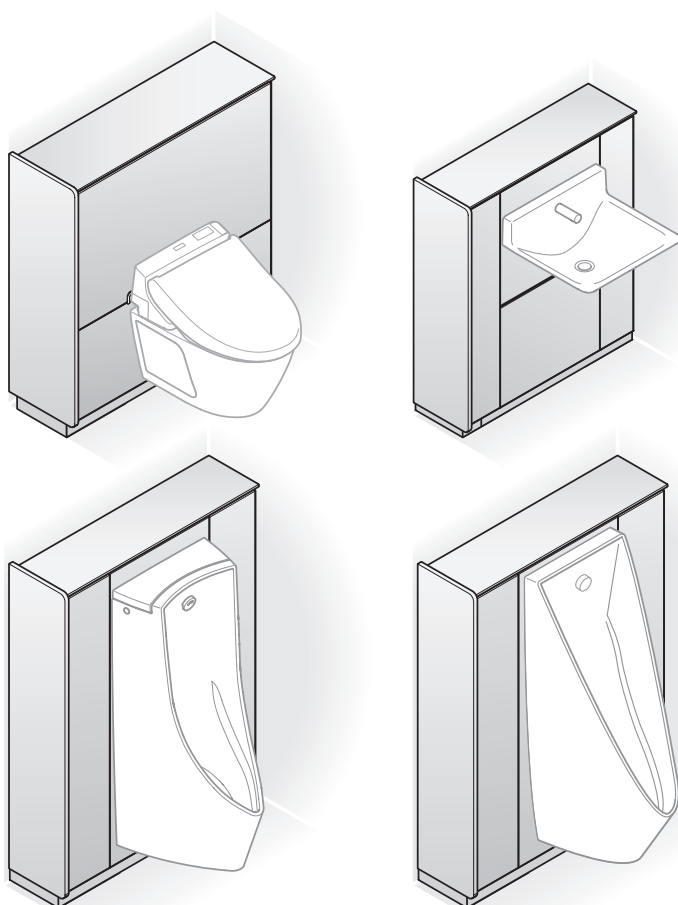
壁掛大便器用 (品番:UACN4、UACN5系)

自動洗浄小便器用 (品番:UAUN5系)

壁掛ハイバック洗面器用 (品番:UALN2、UALN3系)

RESTROOM ITEM 01

自動洗浄小便器用 (品番:UAUN6系)



はじめに

各部のなまえ	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	4

お手入れ

お手入れ用品と洗剤	5
前面板・点検口・幅木・側板	6
甲板	6
点検口の取り外し・取り付けかた	7

こんなときは

アフターサービス	10
仕様	12
保証書	15

◆このたびは点検口付ライニング 壁掛大便器用・自動洗浄小便器用・壁掛ハイバック洗面器用、RESTROOM ITEM 01 自動洗浄小便器用をお求めいただき、誠にありがとうございます。

◆この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

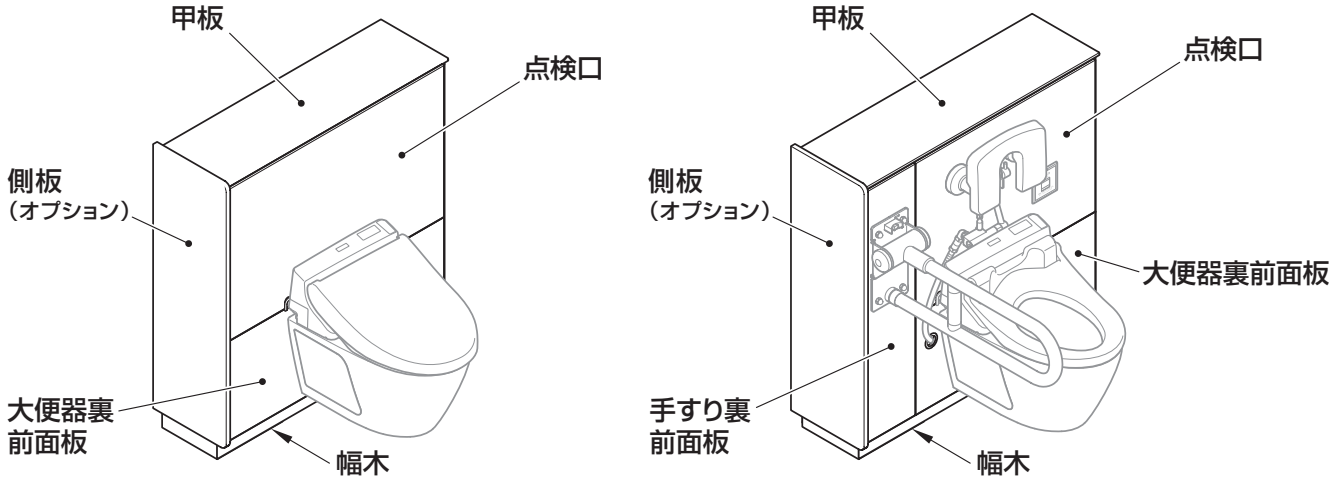
◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

◆本製品に設置されている器具の使いかた・お手入れなどは、各器具の取扱説明書を参照ください。

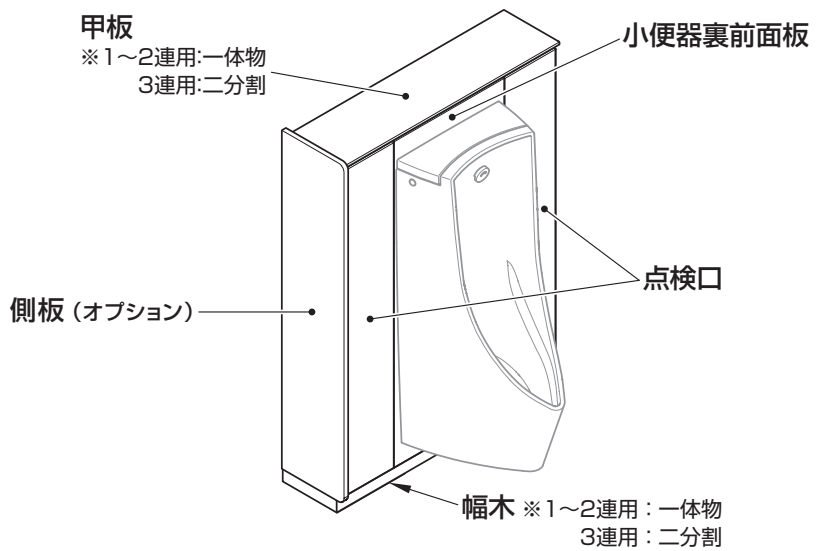
各部のなまえ

壁掛大便器用点検口付ライニング

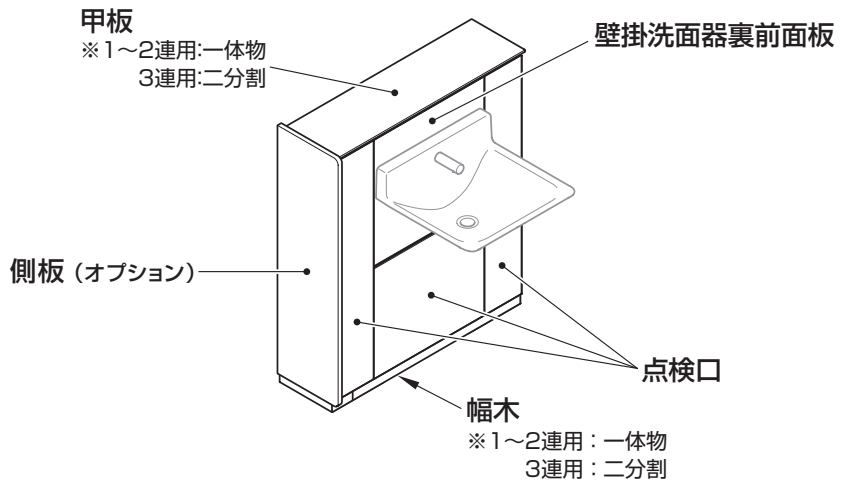
パウチ・しぶん洗浄水栓が設置されている場合



小便器用点検口付ライニング



壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング



安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

参照 本ライニングに設置されている各器具の取り扱いについては、それぞれの器具に同梱の取扱説明書を参照してください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



警告



水場使用禁止

- 水がかかったり、湿気の多い場所には設置しない

キャビネット内のコンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。商品本体・ねじ類の腐食により落下し、けが・死亡のおそれがあります。



水かけ禁止

- 清掃・使用時などには、ライニングに水をかけない

火災や感電・故障の原因になります。また、前面板やフレームなどの腐食により、設置器具が脱落してけがや重大な事故につながるおそれがあります。



禁止

- 甲板の上に乗らない

甲板の破損によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- 絶対に分解したり修理、改造を行わない

火災、感電や破損、脱落などにより、重大な事故の原因になります。



必ず実行

- 使用中にガタツキが出た場合は、ただちに使用をやめ、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)に連絡して、点検を受ける

商品が転落して、転倒などによりけがや重大事故につながる原因になります。



注意



禁止

- 製品に強い力や衝撃を与えない

故障や水漏れのため、家財などをめらす原因になります。

- 甲板の上に重いものを載せたり、かたいものを落とさない

甲板が破損してけがをする原因になります。

- 設置器具が破損していたり、固定ねじが緩んでいる場合は使用しない

設置器具が外れたり、破損部でけがをする原因になります。

- タバコなどの火気類を近づけない

火災の原因になります。



はじめに



お手入れ

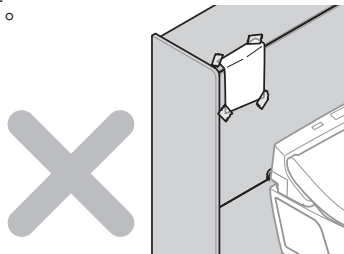


こんなときは



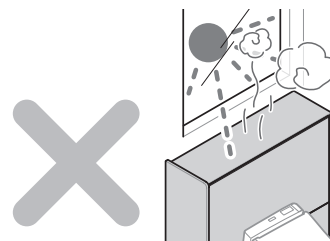
使用上のご注意

- 甲板、前面板、側板などにガムテープなど張り付けない
変色することがあります。

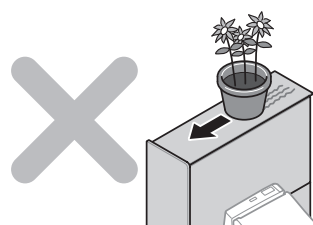


- 塗料・溶剤・薬品・殺虫剤などを付着させたり、アルカリ・塩酸系薬品などを直接甲板の上に置かない
変色することがあります。

- 直射日光があたらないようにする
変色することがあります。



- 硬いものをのせて引きずらない
甲板に傷が入ることがあります。



お手入れ用品と洗剤

お手入れの前に、使える洗剤・道具を確認してください。

日常のお手入れ用品



柔らかい布



中性洗剤

使えない洗剤・道具

	部位			使えない洗剤	使えない道具
	壁掛大便器用	自動洗浄小便器用 RESTROOM ITEM 01用	壁掛ハイバック洗面器用		
木質				・シンナー ・ベンジン ・酸性洗剤 ・アルカリ性洗剤 (塩素系含む) ・研磨材入り洗剤 ・トイレ用洗剤 ・住宅用洗剤	・金属ブラシ ・金属たわし(スチールウール) ・紙やすり ・研磨材付きナイロンたわし ・ナイロンたわし ・たわし ・メラミンスポンジ ・乾いた布 ・トイレットペーパー
樹脂				・シンナー ・ベンジン ・酸性洗剤 ・アルカリ性洗剤 (塩素系含む) ・トイレ用洗剤 ・住宅用洗剤	・金属ブラシ ・金属たわし(スチールウール) ・たわし ・メラミンスポンジ ・乾いた布 ・トイレットペーパー
金属				・シンナー ・ベンジン ・酸性洗剤 ・アルカリ性洗剤 (塩素系含む) ・研磨材入り洗剤	・金属ブラシ ・金属たわし(スチールウール) ・紙やすり ・研磨材付きナイロンたわし ・ナイロンたわし ・たわし ・メラミンスポンジ



はじめに



お手入れ



こんなときは

前面板・点検口・幅木・側板

軽い汚れ

柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



ひどい汚れ

薬品用アルコール(エチルアルコール)でふき取る



甲板

軽い汚れ

柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



ひどい汚れ

薬品用アルコール(エチルアルコール)でふき取る

タバコのこげ跡や口紅、インキなどの汚れ

液体クレンザーやナイロンたわしに水を含ませ、こすり取る

細かい傷

サンドペーパーに少量の水をつけて磨く
程度に応じ、ペーパー#280、500の順で傷を除去し、
ナイロンたわし#400、800の順で仕上げる
傷の境目が目立つ場合は、ナイロンたわしで全体をぼかす
※若干の跡が残ります。



参照 本ライニングに設置されている各器具の取り扱いについては、それぞれの器具に同梱の取扱説明書を参照してください。

点検口の取り外し・取り付けかた

配管や器具の点検などの際は、点検口を取り外してください。

⚠ 注意



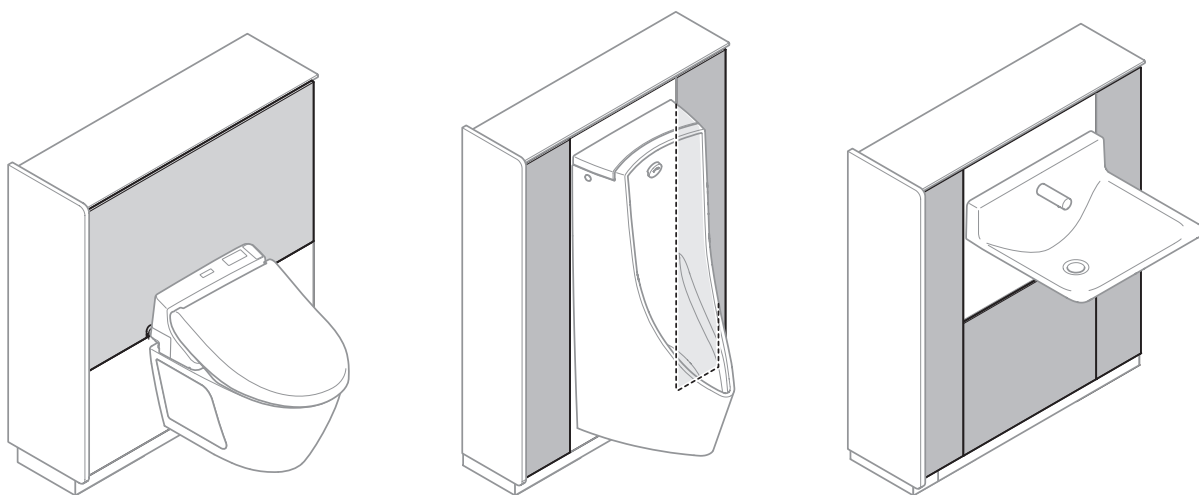
必ず実行

- 点検口を取り外す時は、必ず手袋を着用する
けがの原因となります。
- パウチ・しびん 洗浄水栓付背もたれが設置されている場合、点検口の取り外し・取り付けの際には、給水ホースの折れ曲がりやつぶれがないように注意する
水漏れのため、家財などをぬらす原因となります。

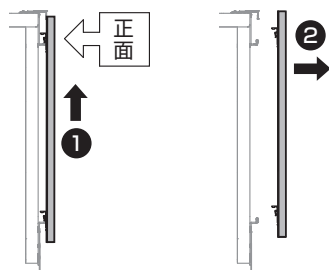
① 点検口を上を持ち上げる

② 手前に引き出して取り外す

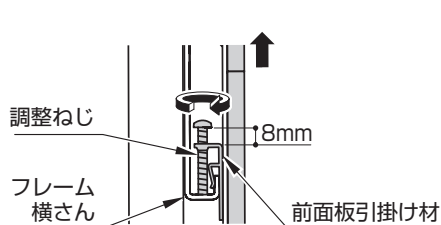
※点検口の取り付けは逆の手順で行います。



点検口の外しかた

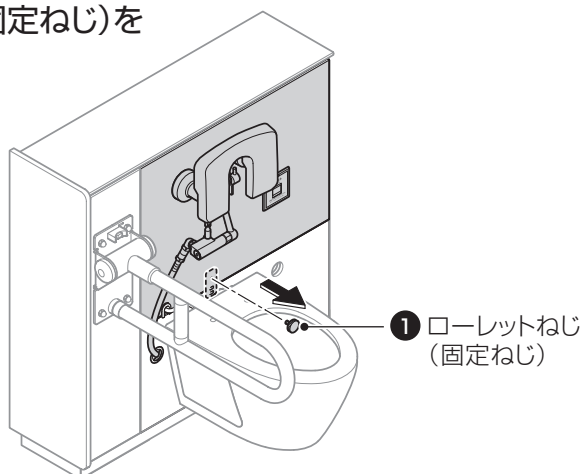


点検口の高さ調整方法



パウチ・しぶん洗浄水栓付背もたれ または背もたれが設置されている場合

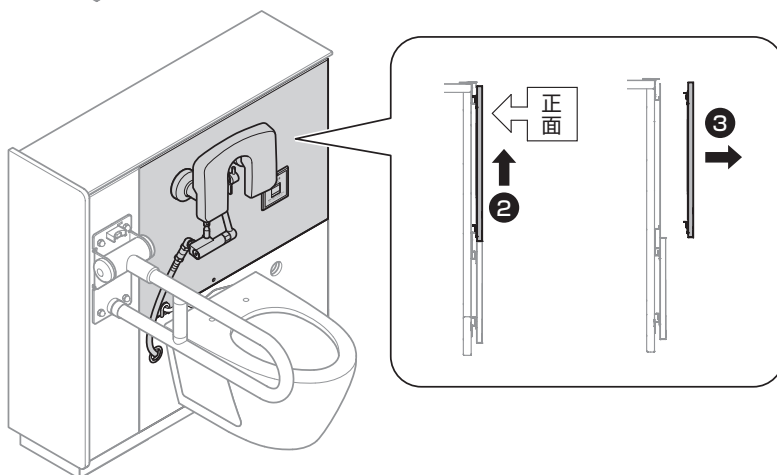
- 1 便座と点検口前面のローレットねじ(固定ねじ)を取り外す



- 2 点検口を上を持ち上げる

- 3 手前に引き出して取り外す

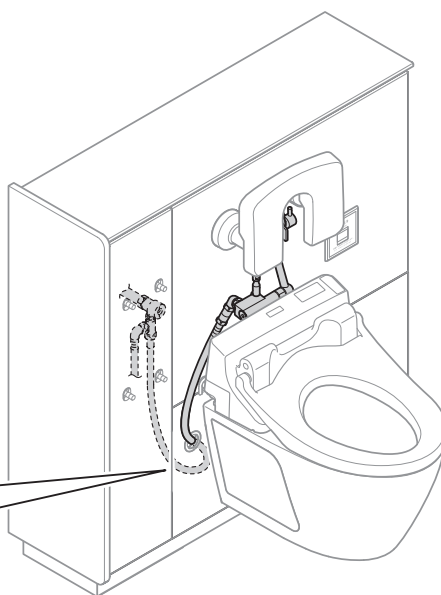
※点検口の取り付けは逆の手順で行います。



給水ホースの納め方(パウチ・しぶん洗浄水栓が設置されている場合)

パウチ・しぶん洗浄水栓の給水ホースは、ライニング内側でたるませた状態にしておく

ライニング内で
ホースをたるませる



注意



給水ホースを折り曲げない
水漏れのため、家財をぬらす原因となります。

必ず実行

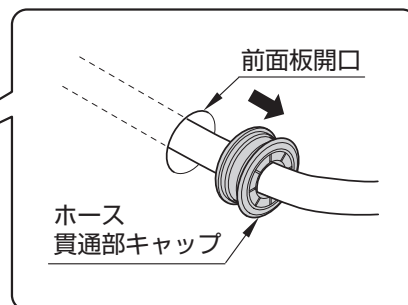
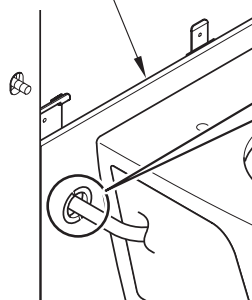
ホース貫通部キャップの取り外し方（パウチ・しびん洗浄水栓が設置されている場合）

パウチ・しびん洗浄水栓用給水ホースを取り外すなどでホース貫通部キャップを取り外す場合は、以下をご参照ください。

① 点検口を本体から取り外す



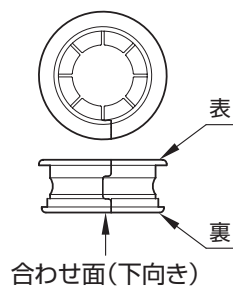
大便器裏前面板



② ホースを取り外した後、ホース貫通部キャップを 合わせ面の端部から穴の内側にずらして外す

※取り付けは逆の手順でホース貫通部キャップの表裏を確認し、
合わせ面を下側にしてはめ込んでください。

ホース貫通部キャップ



アフターサービス

保証について

保証書 P.15

保証書を確認してください！

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。
取付日・取付店名・扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよく確認してください。
例えば、「取扱説明書・施工説明書、張付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

保証期間を過ぎた場合は？

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。
(例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)

修理依頼について：修理料金の仕組み **本ページ右部**

修理依頼について

修理のご用命は **裏表紙**

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。ご相談の際は、次の事をご連絡ください。

- ①ご住所・ご氏名・お電話番号
- ②商品名
- ③購入日
- ④故障内容、異常内容（できるだけ詳しく）
- ⑤訪問ご希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

- 「TOTO（株）お客様相談室」または「TOTOメンテナンス（株）」

電話番号は **裏表紙**

修理料金の仕組み

※TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合
標準修理料金は

技術料 + 部品代 + 訪問料 で構成されています

- ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は修理できない場合がございます。

定期点検のおすすめ

- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

**TOTOメンテナンス（株）
修理受付センター**

**TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02**

受付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付	
お求め日	/	/
1回目点検日	/	/
2回目点検日	/	/
3回目点検日	/	/

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO 株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

- 補修用性能部品※の供給期間は製造中止後10年です。

※パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの

- 水栓金具・ウォシュレット・電気温水器などの機器類については専用の取扱説明書を確認してください。

- 表面材などの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。

供給期間経過後は、代替品にて供給させていただきますので、ご了承ください。

- 商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

仕様

壁掛大便器用点検口付ライニング

甲 板	人工大理石（アクリル系樹脂）
前 面 板	塩ビ鋼板
幅 木	ステンレス製〔ヘアライン仕上げ〕
設置フレーム	亜鉛めっき鋼板
側 板	木質+PETシート

自動洗浄小便器用点検口付ライニング

甲 板	人工大理石（アクリル系樹脂）
前 面 板	塩ビ鋼板
幅 木	ステンレス製〔ヘアライン仕上げ〕
設置フレーム	亜鉛めっき鋼板
側 板	木質+PETシート

壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング

甲 板	人工大理石（アクリル系樹脂）
前 面 板	塩ビ鋼板
幅 木	ステンレス製〔ヘアライン仕上げ〕
設置フレーム	亜鉛めっき鋼板
側 板	木質+PETシート

RESTROOM ITEM 01 小便器用点検口付ライニング

甲 板	人工大理石（アクリル系樹脂）
前 面 板	塩ビ鋼板
幅 木	ステンレス製〔ヘアライン仕上げ〕
設置フレーム	亜鉛めっき鋼板
側 板	木質+PETシート

MEMO

📖
はじめに

🗂️
お手入れ

🔍
こんなときは



はじめに

MEMO



お手入れ



こんなときは

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 に修理を依頼してください。

お客様	おなまえ		様	
	おところ ㊦			
取付店名	㊦			
	㊦	TEL	-	-
お取付日 年 月 日				
備考				

品 名	点検口付ライニング ①壁掛大便器用 ②自動洗浄小便器用 ③壁掛ハイバック洗面器用	
品 番	①UACN4、UACN5系 ②UAUN5系、UAUN6系 ③UALN2、UALN3系	
保証期間	本 体	電気機器
	お取付日から 2ヵ年	お取付日から 1ヵ年

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名・扱者印・お取付日が記入されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書を提示してください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターに相談してください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 本書（この保証書）の提示がない場合
 - 本書（この保証書）にお客様名、お取付店名、お取付日（お引渡し日）の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 特別な用途（例えば車両、船舶などへの設置・搭載）に使用された場合の故障および損傷
 - 展示品、見本品
 - 指定以外の水質・水圧・水量の供給による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合
 - 凍結による不具合
 - 納入後の輸送、落下、保管環境などによる故障および損傷
 - 取り付け上の故意、過失や施工説明書記載以外の取り付けによる不具合
 - 外観上のキズなどでお引渡し時にお申し出のなかったもの
 - 使用上の故意、過失や取扱説明書記載以外の使用または専門業者以外による不当な修理、分解、改造による故障および損傷
 - ご使用後の損傷
 - お引渡し後の移設などに起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗、さび、カビ、変質、変色などの不具合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

＜メンテナンス記録＞

修理完了時にお渡しする修理伝票は修理内容を記載していますので大切に保管してください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

〒

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>